

# 学校評価についてお知らせします。

## ▶教育委員会令和3年度学校評価

学校評価の実施手法には、『自己評価（教職員）』『学校関係者評価（保護者・地域住民など）』『第三者評価（外部専門家など）』の3つがあります。昨年度、各学校が行った『学校自己評価』結果について学校別にお知らせします。

【評価基準】 A＝達成できた（85%以上） B＝だいたい達成できた（60～84%）  
C＝達成状況が不十分（40～59%） D＝達成できなかった（39%以下）

## 1 黒坂小学校

＜学校教育目標＞ 「ふるさとを愛し たくましく未来へ羽ばたく 子どもの育成」

評価項目	自己評価
基礎基本の定着	B
活用能力の育成	A
家庭学習の推進	A
情報教育の計画的実施	A
ICT機器の活用	A
コミュニティ・スクールとの連携	B

評価項目	自己評価
地域資源活用の推進	B
情報発信の推進	A
児童理解と生徒指導の推進	A
体力向上の推進	A
よりよい生活習慣の定着	A
凡事徹底の推進	A

## 2 根雨小学校

＜学校教育目標＞ 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく羽ばたく 日野の子の育成」

評価項目	具体項目	自己評価
凡事徹底	「あいさつ・返事・履物そろえ」がきちんとできている	B
まなび	学習規律を身に付け、意欲的に学習に取り組んでいる	B
なかま	友だちの良いところを見つけ、協力して活動に取り組んでいる	A
あそび	休憩時間には、友だちと元気に遊んでいる	A

## 3 日野中学校

＜学校教育目標＞ 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく羽ばたく 日野の子の育成」

評価項目	自己評価
いじめの未然防止、早期発見と早期対応	A
心身の健康づくり	B
学習意欲および学力の向上	B
意欲的な学校生活の推進	A
将来を見据えた主体的な進路決定となる指導の充実	B
町民の一員という自覚の向上	B

## 認知症の周辺症状－その② 徘徊

日野病院 病院長 孝田 雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



### 認知症による徘徊 記憶障害と見当識障害

「〇〇さんの行方が分かりません」このような地域の放送を聞いたことはないでしょうか。

徘徊は認知症の患者さんでよく見られます。徘徊と言っても、何の目的もなくうろろろしているわけではなく、家を出るときは職場に行こうと思ったり、家族の元へ行こうと思ったりしているように思ったりして、途中で目的地を忘れてしまったり、自分がどこにいるのか分からなくなってしまうったり、あるいは、自分が何をしようとしているのかも忘れてしまいます。医学的に述べると、徘徊

は記憶障害と見当識障害によって起こります。記憶障害は前回述べましたので、今回は見当識障害について述べます。

見当識とは時間と場所、空間の中に自分を位置づける能力です。見当識が障害されると時間が分からなくなり、季節・日付も分からなくなり、現在と過去の区別がつかなくなり、若いころの自分を今の自分と違い、鏡に映った年老いた自分が分からず、他人と違って話しかけたりします。場所の見当識障害が起こると毎日歩いている道が分からなくなり、近所で迷子になったり、家の中でトイレが分からなくなってお漏らしをすることもあります。

次に、自分の年齢や周囲の人との関係性が分からなくなったり、家族が分からなくなったり、家族を見て「どんな様ですか？」と聞くようなことになります。毎日お世話をしている家族が分からなくなると、家族にとってとはとてもショックなことです。見当識障害は時間・場所・人の順にあらわれます。

### 徘徊を予防するために 大切なことは

さて、徘徊に話を戻しましょう。徘徊が起こると、交通事故にあつたり、けがをしたり、場合によっては死亡する場合があります。介護者は患者を心配して近所を探し回ったり、警察に連絡したりと、身体的にも精神的にもヘトヘトになってしまいます。高齢化社会における大きな社会問題です。

では、どのようにして予防すれば良いでしょうか。確実な対策はありませんが、いくつか試みるべきことがあります。

まず、患者のストレスを

減らすことです。自宅に居場所がないとか、恐怖を感じることがないようにしてください。次に、趣味や仕事など役割を与えることです。畑仕事や編み物、集中できるものであればなんでも良いと思います。体調や生活のリズムを整え、気持ちを落ち着かせるのも大切です。腰痛や頻尿、不眠があれば徘徊のリスクは増加します。持病があれば治療しましょう。

徘徊は家族だけで対処しようと思わず、地域のコミュニティの利用などで介護者の負担を減らすことが、患者にとってもいい影響を与えます。

